

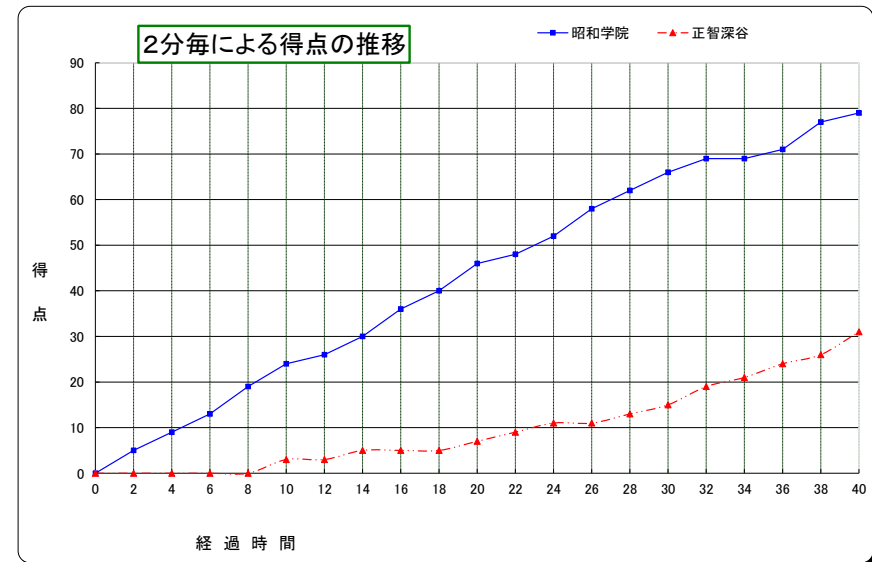
令和5年度 第34回関東高等学校 バスケットボール新人大会

令和6年2月3日(土)
カミケンシルドーム
1回戦

チームA 昭和学院 (千葉)	79	{	<table border="0"> <tr><td style="text-align: right;">24</td><td style="text-align: left;">1st</td><td style="text-align: right;">3</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">22</td><td style="text-align: left;">2nd</td><td style="text-align: right;">4</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">20</td><td style="text-align: left;">3rd</td><td style="text-align: right;">8</td></tr> <tr><td style="text-align: right;">13</td><td style="text-align: left;">4th</td><td style="text-align: right;">16</td></tr> </table>	24	1st	3	22	2nd	4	20	3rd	8	13	4th	16	}	31	チームB 正智深谷 (埼玉)
24	1st	3																
22	2nd	4																
20	3rd	8																
13	4th	16																

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	月松 蒼	12	2	5	3	5			1	1	4	1			2
5	前田 珠涼	9	0	2	4	7	1	2		1	3				
6	辻 菜々子	8	0	1	4	9			1	1	2	1			3
7	石井 杏奈	10	0	1	5	7			1		5	1		1	1
8	山下 笑侖奈	7			3	3	1	4		2	5	1		1	1
9	藤松 柚乃	2			0	2	2	2	3		4	1			1
10	長谷部 ころこ	4			2	2					1				2
11	小崎 心花	8	0	1	4	4				2	1				2
12	壽原 理彩	4			2	4				4					
13	大沼 華奈	7	1	2	2	3			2		2	1			1
14	赤尾 さやか	0	0	3	0	2				1	2	1			1
15	濃裕 あかり	2			1	3			2	1	3				3
16	藤原 花菜	2	0	3	1	2			1	3	2	2			3
17	佐野 夢佳	0			0	1			1		2				1
18	嶋田 百花	4			1	2	2	2			3	1			
コーチ	鈴木 親光														
		79	3	18	32	56	6	10	12	16	39	10	0	2	21
		確率								計	55				

番号	氏名	得点	3P		2P		FT		反則	リバウンド		スチール	アシスト	ブロック ショット	ターンオーバー
			成功	試行	成功	試行	成功	試行		OF	DF				
4	米山 侑杏	6	0	12	3	13			3	2	4	2			5
5	畑 碧唯楽	6			3	6			2		2	4			1
6	大山 琉生	6	0	4	1	8	4	6	3	2	4	1			7
7	川田 奈波	8	1	5	2	10	1	2		2	6				1
8	グビソウ オサスウシ ヴビー	0													
9	高田 夕華	2			1	3			2	1	3	1			3
10	福井 瑞生	3	1	1											
11	長谷川 希空	0	0	2	0	3			1						4
12	石垣 日葉梨	0													
13	新井 碧	0													
14	北田 菜々香	0													
15	安野 柚奈	0													
16	金井 琉衣	0													
17	魚住 芽依	0													
18	間庭 七彩	0													
コーチ	飯野 英利														
		31	2	24	10	43	5	8	11	7	19	8	0	0	21
		確率								計	26				



戦評

第1Q両チーム、マンツーマンディフェンスで始まる。昭和学院は#5がファーストブレイクからレイアップシュートや#8のリバウンドシュートで幸先よく得点を重ね、7対0となったところで正智深谷がタイムアウトをとる。その後も昭和学院は#7のゴール下、#4のジャンパーなどで連続得点。対する正智深谷もディフェンスリバウンドから速攻で果敢に攻めるもの思うようにシュートを決めきれない。ターンオーバーが出た所で正智深谷が早くも前半2回目のタイムアウト。その後も昭和学院の勢いは止まらず24対3となった所で第1Qを終える。

第2Q昭和学院は早い展開での#5のゴール下やポストを経由しての得点でさらに正智深谷を突き放しにかかる。残り6分半、正智深谷は#7のゴール下を返し、このまま勢いに乗りたいが、昭和学院もメンバーを代えながら激しいディフェンスからの早い攻撃を継続し、鋭いスティール、リバウンドからの速攻、#7のポストからの1対1で加点。正智深谷は#4のドライブインシュートで得点を返すも、46対7と昭和学院がリードして前半終了。

第3Q昭和学院ボールからスタート。正智深谷、#9がスティールから個人でレイアップシュートを決め、その後も#7のポストからの1対1で追加点を奪う。しかし、昭和学院も前半の勢いそのままに、#11や#6のレイアップシュートなどで得点を重ねる。メンバーを入れ替え激しく守る昭和学院に対して、シュートを放つもののリングに嫌われる機会が多い正智深谷は我慢の時間が続く。それでも正智深谷#5のスティールからのレイアップなどで得点を返し、意地を見せる。昭和学院は代わって入った#13のドライブから#10が合わせるなど随所で好プレーを見せる。

第4Q 正智深谷は#7が好プレーから得たフリースローを着実に決め、その後も#5のスティールから#6がレイアップを決め、勢いが出てくる。対する昭和学院も、速攻から#6のレイアップが決まり、残り6分となったところで正智深谷のタイムアウト。その後、正智深谷#5のドライブインシュートなどで加点するも、昭和学院も#6のレイアップシュートなどで追撃を許さない。両チームの激しい攻防が終盤まで落ちることなく点差以上に見応えの多い試合は79対31で、昭和学院が勝利を収めた。

Ref	平原 勇次	1st U	穂川 苑子	2nd U	小山 愛菜
-----	-------	-------	-------	-------	-------